

価値の高い家として住み続けるには

もう「中古住宅はタダ同然」とは言わせない 地球環境にも貢献できる「家カルテ」活用のすすめ

スクラップ&ビルドを繰り返す地球環境に負担の社会から、長く大事に使う循環型社会へ。
保守点検や改修を、住宅の履歴書[e家カルテ・エコノミー]に記録するという価値の保ち方があります。

[e家カルテ・エコノミー]は、住宅所有者が記録を持ち続けられる電子記録です。 1
国土交通省「先導的モデル事業」採択の、ストック社会を支える仕組みとして注目されています。 2
住宅所有者が主体となり、建築士や工務店とメンテナンス記録の構築ができるから安心です。

住宅の履歴は「見える化」され判りやすくまとめられます

独自時系列で保存され、正確な記録日、
点検時アラーム等がサーバと同期している

可視化された
登録ファイル

登録された画像ファイルは、
誰が見ても判るビューワ表示

長期優良住宅の保存
分類、他物件の分類
等を簡単に設定

このファイルに関する写真が
リンク保存されている

設計・計画段階から、完成時の情報管理を[e家カルテ・エコノミー]でご覧になるようご検討下さい。 3
将来の情報散逸を防ぎ、日常のメンテナンスと維持保全情報のサービス等を受けられる機関に連動、
中古住宅として流通する場合など、高い資産評価につながる仕組みが各地で動き始めています。 4
[e家カルテ・エコノミー]は、皆様の住宅情報を所有者自身が自分で持てる維持保管理ソフトです。

【e家カルテ・エコノミー】の詳細は、
右のボタンを押し、システムフロー図をご覧ください

[e家カルテ・エコノミー]

検索 

- 1: パソコン1台でデータベースが出来、住宅所有者に無償ソフトとして納品されます。
- 2: 長期にわたる住宅の維持保全を考えたシステムだから、国土交通省の認定が受けられたのです。
- 3: パソコンをお持ちでない方は建築士または弊社にご相談下さい。
- 4: 国土交通省先導モデル事業として、第三者の「情報サービス機関」が構築される予定です。
生成されたデータベースは[e家カルテ・エコノミー]システム内で、定期点検をはじめ資産価値のシミュレーションや省エネ提案など、様々なメニューと総合的な住宅関連サービスを企画中です。



HI-SO

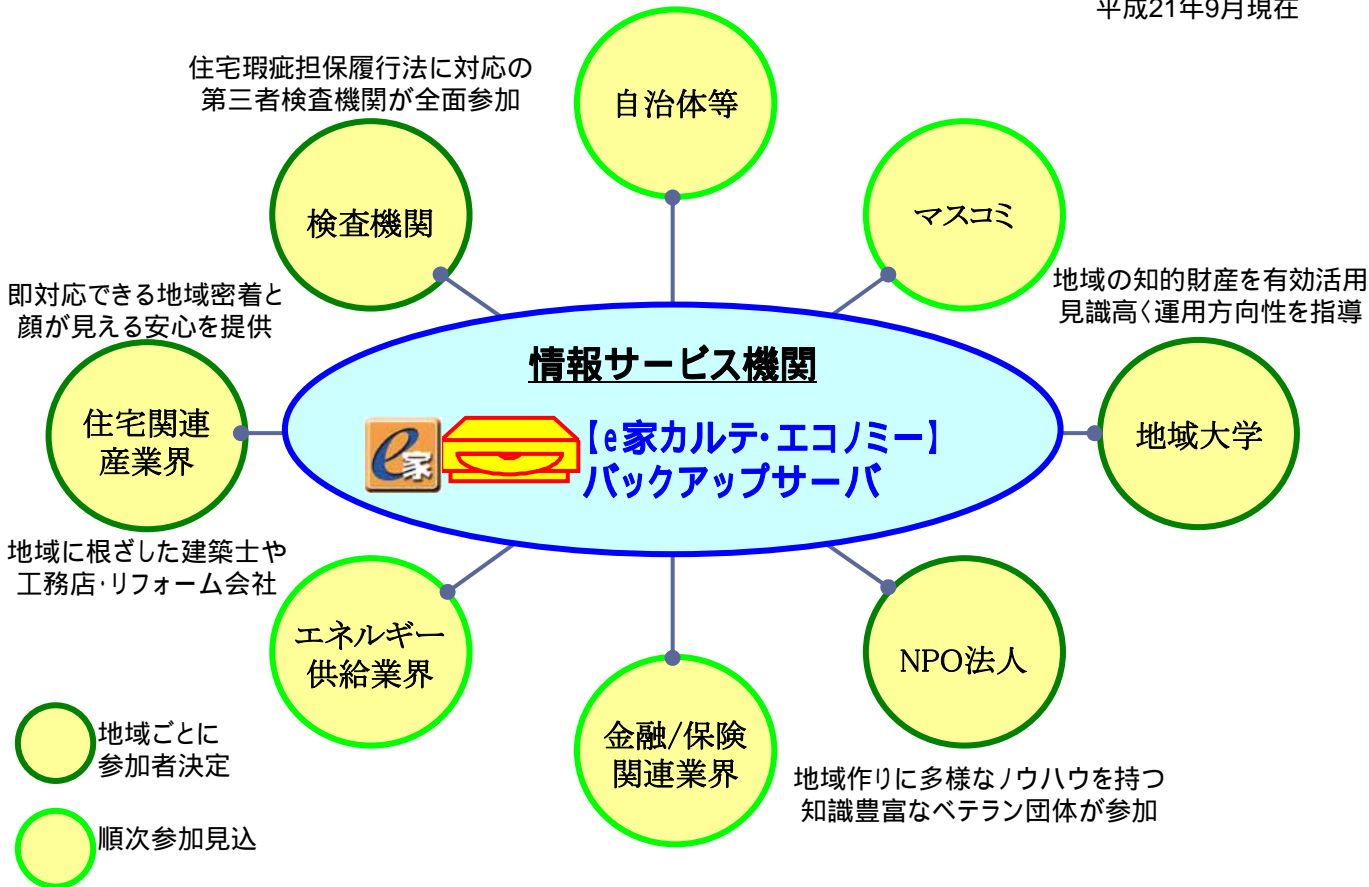
住宅維持保全・流通情報研究開発コンソーシアム 代表 株式会社HI-SO(ハイソ)
〒982-0003 仙台市太白区郡山4-10-2 TEL:022-247-1855 FAX:022-249-7253

これから建てる方はもちろん、今の住まいも「価値ある資産」として長持ちさせたい方に朗報です。¹ 施工情報や維持管理の記録を関係性が判りやすいデータベースで納品し、しっかりバックアップします。しかも、皆様の地域に合った住宅に関する総合的なサービス機関が、「施工や保守点検の記録」を保持しながら、様々な関連サービスを提供いたします。

地域にいるから、安心・安全な住宅関連サービスを提供

2

平成21年9月現在



施工情報を担保する「情報サービス機関」から、数々のサービスが受けられます。³ 住宅の安心安全を具体化するには新築・リフォームに関わらず[e家カルテ]で納品してくださいと、皆様が設計や施工の専門家に希望するだけです。
[e家カルテ・エコノミー]の無償閲覧ソフトで納品されれば、家のカルテが確認できます。⁴

【e家カルテ・エコノミー】の詳細は、
右のボタンを押し、システムフロー図をご覧ください

[e家カルテ・エコノミー]

検索

- 1: 建築主が情報管理の主体者、何年たっても風化しないデータベースで完成情報を受け取れます。
- 2: 地域にあって住宅の維持保全を考えたシステムだから、国土交通省の認定が受けられたのです。
- 3: サービス機関は今後各地に整備される住宅の総合サービスを提供できる機関になる予定です。維持保全サービスを受けるには、個々の機関に応じてコスト負担をお願いする場合があります。
- 4: 施工記録を確認するだけなら、建築主に負担がない無償ソフトを用意しています。設計事務所や工務店にご要望下さい。



住宅の長寿命化を支える仕組みです

従来、長く住み続けることでほとんど価値がなくなってしまった住宅…

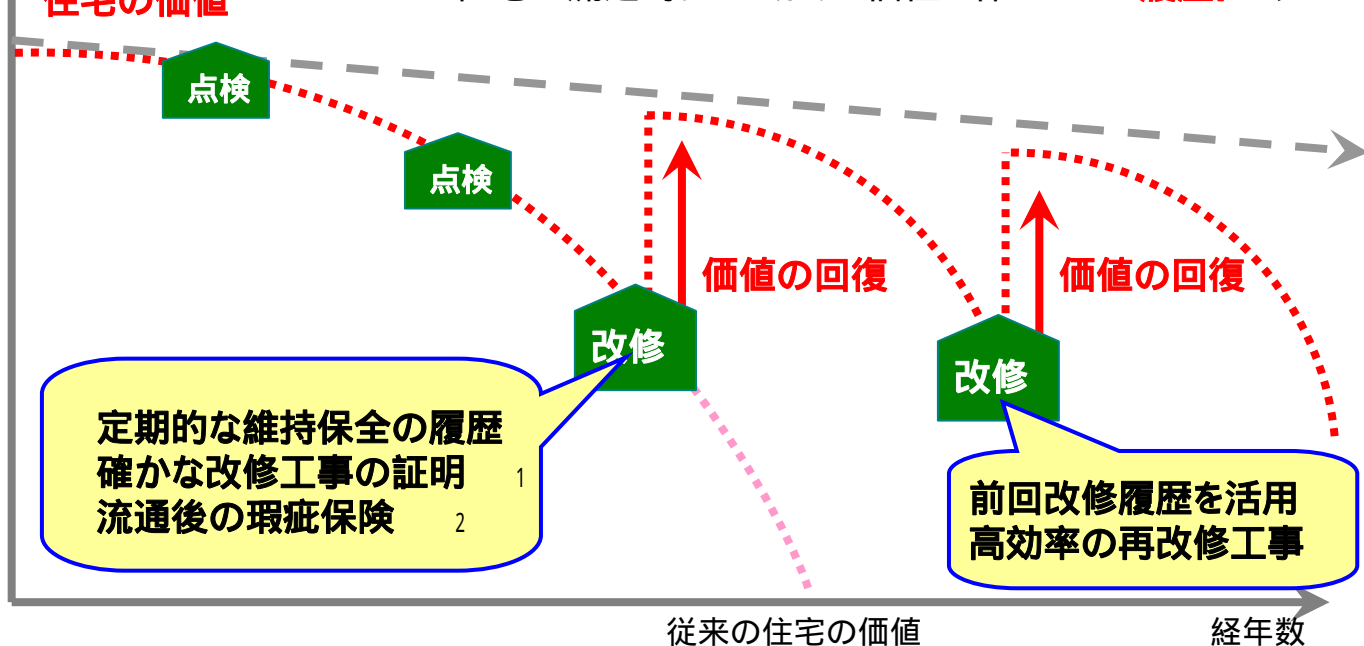
しかし、地球環境負荷の低減や、住宅ローン中心の家計から豊かな生活を取り戻したいという流れは、「住宅の長寿命化」を実現させれば解消するという、住宅の価値観に変化をもたらしてきました。

住宅のサイクルを長期化することでメリットを生む



住宅の価値

住宅の流通時にしっかりと価値を保つのは「履歴」です



定期点検や改修の記録をしっかりと残せて、いつでも確認できる【e家カルテ・エコノミー】。
間違いや手抜きのない改修工事の証明を「第三者検査機関」がしっかりと残せる【e家カルテ・エコノミー】。
工事の記録はもちろん、様々な住宅に関する重要記録もすべてデータ化して残せるのは
スタンドアロン設計の【e家カルテ・エコノミー】だけです。 3

【e家カルテ・エコノミー】の詳細は、
右のボタンを押し、システムフロー図をご覧ください

【e家カルテ・エコノミー】

検索

- 1: 【e家カルテ・エコノミー】システムは、住宅瑕疵担保第三者の検査機関とタイアップ、住宅の価値を保つためのきちんとした工事の証明を記録します。
- 2: 中古住宅の瑕疵担保保険については、平成21年9月現在国土交通省で検討中のものです。
- 3: 平成21年9月現在、国土交通省「超長期住宅先導的モデル事業」においてスタンドアロン型の住宅履歴保存ソフトとして、所有者が手元に置けるのは【e家カルテ・エコノミー】だけです。



HI-SO

住宅維持保全・流通情報研究開発コンソーシアム 代表 株式会社HI-SO(ハイソ)
〒982-0003 仙台市太白区郡山4-10-2 TEL:022-247-1855 FAX:022-249-7253